

## 背景

富士駅北口は、公共交通の結節点であり、当市の玄関口、商業の中心地として市の経済を牽引してきた

→

車社会の進展などに伴い、公共交通の結節点としての立地優位性が低下したことにより、大規模店の閉店や来街者の減少を招き、**まちの活力が失われている**

## 現状の課題

- ・ 駅前の景観悪化
- ・ 魅力低下・来街者減少
- ・ 若者の大幅な転出超過
- ・ 公共交通利用者減

→

- ・ **富士山眺望**を活かした駅前空間の創出
- ・ 新たな**交流・賑わい**を生む、①交流拠点整備や②官民連携によるソフト事業推進(ウォーカブル事業)
- ・ 高等教育機関を誘致し、次世代の**人材育成**に寄与
- ・ **公共交通**の利便性向上、乗換え地点の機能強化

## 事業の目的

富士駅北口に期待される役割を実現し、**賑わいの中心地として活性化・再生を図る!**

期待される役割	<b>シンボル</b>	<b>交流</b>	<b>育成</b>	<b>公共交通</b>
	富士山眺望	集う・賑わう交流の中心地	子ども・若者の学びの場の充実	駅前広場再整備

## これまでの取組

- H24 ・ 富士駅周辺地区市街地総合再生基本計画策定 (駅周辺のランドデザイン)
- H26～・ 地権者・市との協働による整備方針の検討に着手
- H28 ・ 再開発準備組合設立 (地権者組織)
- R 3 ・ 再開発事業プラン公表、ウォーカブル事業開始



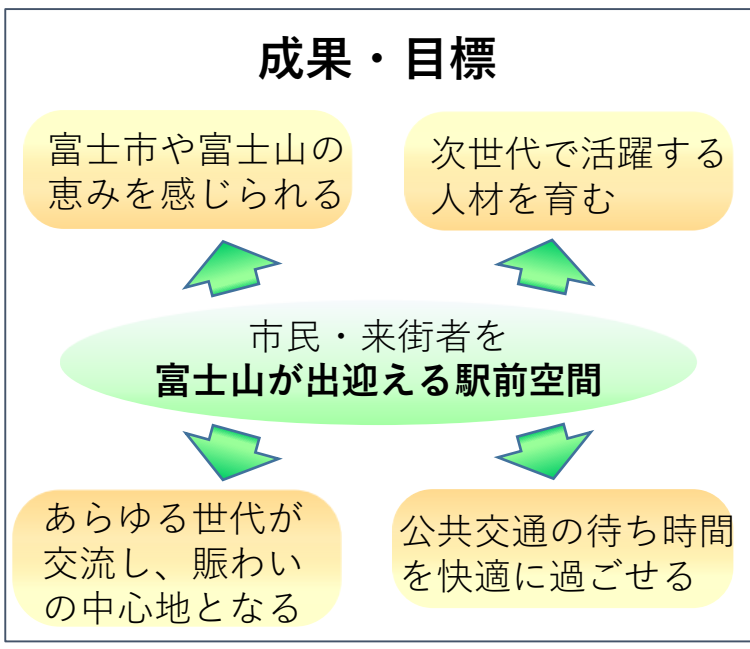


事業  
内容

1. 富士山眺望を活かした再開発事業促進
2. 新たな交流を生み出す公益施設整備
3. まちなか空間を活用した賑わい創出  
社会実験「エキキタテラス」の実施
4. 人材育成に寄与する専門学校誘致
5. 公共交通の利便性が向上する駅前広場再整備



得られる  
成果等



### 企業に求めるもの

持続的な賑わいを富士駅北口で広げていくために、**官民が連携**した新しい枠組みで事業を進めていきたい！

### 企業のメリット

- ・富士山との関りが持て、**企業PR**や**イメージアップ**につながる！
- ・**地方再生の一翼**を担うことができる！
- ・次世代の**人材育成に寄与**できる！
- ・**税負担の軽減効果**が得られる！